

平成27年度
第2回
柏市生涯学習推進協議会

会議資料

生涯学習課

平成27年11月30日（月）

平成27年度 第2回柏市生涯学習推進協議会 出席者名簿

	氏名（敬称略）	職等
	あさおか ゆたか 浅岡 裕	さわやかちば県民プラザ 所長
副会長	いけざわ まさこ 池沢 政子	開智国際大学 名誉教授
	くぼ やすお 久保 安夫	NHK文化センター柏支社 支社長
	すずき のりこ 鈴木 典子	柏子どもの文化連絡会 事務局長
	たかはし はみなり 高橋 史成	柏市社会福祉協議会 職員
	つね の まさとし 常野 正紀	多世代交流型コミュニティ実行委員会 代表
会長	にしむら みとし 西村 美東士	聖徳大学 教授
	ますだ たいこ 増田 泰子	柏市民活動センター推進委員
	みよし れいこ 三好 玲子	かしわ子育てまちづくりネットワーク・ここっ と 代表
	むらた しゅうじ 村田 修治	柏市市民協働支援員
	やまみや まりこ 山宮 まり子	柏市立旭東小学校 校長
	よしだ かつひこ 吉田 勝彦	柏市ふるさと協議会連合会 会長

次 第

- 1 開会
- 2 生涯学習部長あいさつ
- 3 事務局より報告事項
- 4 協議
- 5 今後の開催予定
- 6 閉会

目次

本日のご協議していただきたい点について.....	1
1 前回から本日に至るまでに協議したこと.....	2
2 ヒアリングについて.....	3
3 第3次生涯学習推進計画（素案）について.....	4
4 今後のタイムスケジュール（予定）.....	5

資料編

1 ヒアリング対象団体一覧.....	7
2 柏市生涯学習関係団体アンケート調査.....	10

本日のご協議していただきたい点について

①パブリックコメント素案について

②活動事例について

①パブリックコメント素案について

第3次柏市生涯学習推進計画の素案が、別添のとおりまとめられました。

つきましては、計画の内容につきまして、ご意見をいただければと思います。

なお、この素案につきましては、皆様からご意見をいただき、修正を行ったうえで、平成27年12月15日から平成28年1月15日にかけてパブリックコメントを実施し、市民の皆様からご意見をいただくことを予定しています。

②活動事例について

今回の計画策定においては、計画の内容が実効性を持ち、地域におけるさまざまな活動につながっていくよう手引きと活動事例集を作成し、市民の皆様にご利用していただくことを予定しています。

つきましては、事例集の素案がまとめられましたので、内容やレイアウト等について、ご意見をいただければと思います。

1 前回から本日に至るまでに協議したこと

(1) 第1回柏市生涯学習推進協議会(平成27年8月7日)

- 「今後の取り組み」にある3本柱が、それぞれ単体というわけではなくて、3つすべてがリンクするようにすべき。
- 団体の活動レベル(立ち上げ初期, 拡大期・・・)によって知りたい内容が違うので、その点を踏まえて作るべき。
- 地域の文化は、100地域あったら100通りある。基本的な部分のみ押さえたマニュアルにするほうがいいのではないか。

(2) 柏市生涯学習推進本部 実務部会

ア 開催日

回数	日にち	内 容
第1回	9月 2日	・生涯学習推進計画について
第2回	10月 9日	・第3次計画の方向性について ・重点施策に係る中・細分類について
第3回	10月 23日	・重点施策について①
第4回	11月 4日	・重点施策について②
第5回	11月 16日	・重点施策・進捗管理について

2 ヒアリングについて

■目的

- ア 生涯学習関係団体の活動概要を把握する
- イ 第3次柏市生涯学習推進計画策定の参考資料とする（特に活動事例及び手引き部分）

■対象

委員の皆様からご紹介いただいた団体の中から20団体
（資料編P7参照）

■実施期間

平成27年10月6日～平成27年11月8日まで

■実施方法

事前に提出されたアンケートを基に、対面でヒアリングを行った

■ヒアリング結果（共通で悩んでいる点）

ヒアリング結果は、活動事例集及び手引きとしてまとめる。

なお、団体が共通で悩んでいる主な事項は次のとおり。

- ①担い手不足（高齢化により、活動の継続が困難）
- ②活動資金の調達方法
- ③活動の場の確保

3 第3次生涯学習推進計画（素案）について

※別添をご覧ください

4 今後のタイムスケジュール（予定）

	協議会	実務部会	ヒアリング	パブリック コメント
平成 27 年 8 月	7 日 協議会①			
9 月		2 日 部会①		
10 月		9 日 部会② 23 日 部会③	10 月上旬 ~11 月上旬	
11 月	30 日 協議会②	4 日 部会④ 16 日 部会⑤		
12 月				12/15~ 1/15
平成 28 年 1 月		下旬 部会⑥		
2 月	中旬 協議会③			
3 月				

資料編

1 ヒアリング対象団体一覧

No.	団体名	活動内容
1	青空共同保育「どんぐり」	遊び、友達づくり、勉強会、育児相談、演劇、音楽、読み聞かせ、体育遊び、畑作業を通じた親子のふれあい。
2	NPO 法人 チームまつば	松葉町及び周辺地域住民に対して、地域活動の拠点となる場を提供し、多世代住民の交流と資質向上・活動支援・社会参加促進に関する事業を行い、地域活動活性化を通じ、より良いコミュニティ作りに寄与することを目的とする。
3	柏プレーパークの会・あそぼうよ	伸び伸びと自然の中で遊べる機会「あそぼうよ」を提供
4	ミニシアターはらぺこくん	絵本の読み語り、人形劇、紙芝居、手遊びなど
5	高田地区福祉教育推進連絡会議 (高田地域ふるさと協議会、柏第四小学校、柏第五中学校、柏中央高校)	県の福祉教育パッケージ指定を受け、文化祭・防犯活動・ゴミゼロ運動の児童・生徒の参加、ふれあい給食、バリアフリー教室、認知症講座など、地域と学校が連携を図りながら各種活動を展開。(指定期間)平成25年4月～平成27年3月)
6	(特)教育支援三アイの会	・児童、生徒(特に学校へ行けなくて悩んでいる子)への学習指導を行う場を作り、また子育てに悩む親への電話による教育相談や悩み相談講座を開催している。 ・悩み電話相談、夢未来塾、学習支援、読み聞かせ等

7	柏おもちゃ図書館かたつむり	障害のある子ども達がおもちゃを通して楽しく遊ぶことができるようにとの願いから始まったボランティア活動で、障害のある子ども達にたくさんのおもちゃの中から気に入ったおもちゃを選んで遊ぶ機会を提供し、家でも楽しく遊べるように貸し出しや手作りのおもちゃを工夫して作っている。
8	(特)NPO こどもすぺーす柏	①子育て支援事業, 鑑賞事業(舞台鑑賞) ②あそび事業(デイキャンプなど) ③表現活動(世界にひとつだけの絵本づくりなど) ④居場所(ほっとすぺーす) ⑤子育て支援, 講演会, 広報紙発行など
9	地域組織活動 ほほえみ会	①毎週「親子グループ」開催 (永楽台児童センター内) ②年間通じて、子ども、親子向けの事業の企画運営
10	柏子どもの文化連絡会	人形劇まつり、遊びの場、広報(ほっとハッと通信)等
11	柏 PapaShakeHands	父親と子どもが一緒に楽しめるイベント企画、実施など
12	柏市増尾地域ふるさと協議会 (多世代交流コミュニティー 「サロンつちのこ」)	毎週土曜日午後 土小学校内にて開催 (毎週土曜日 13:00~16:30(4~10月), 13:00~16:00(11~3月)土小学校第4校舎1階<ボードゲーム、読書、イベント・講座他)

13	〃十色、咲かそう会	PTA・学校・青少協と連携した地域防犯パトロールと指導。 ボランティア生徒と共に科学実験。手づくり講習会実施活動を通じて、子ども達の地域活動の見守りや相談活動。
14	「色えんぴつ」	週3回(火木金)南部近隣センターにて活動中。小学生(中学年)の児童から中学生まで利用でき、地域のボランティアスタッフが個別に学習指導を実施
15	多世代交流型 コミュニティ実行委員会	コミュニティカフェ「茶論」の運営、まちセミ講座の実施(子供向け・大人向け)、地域小学生を集めての遠足など
16	みんな集まれ柳の木	地域美化(ぴか美化運動16年継続)他事業支援、小、中学校文化祭でテーマを決めて参画する等、地域のボランティア活動活性化に貢献。
17	大津川をきれいにする会	大津川清掃、自然林の保存、地域の学校への出前事業、校外授業の受け入れと、将来、自然を守れる児童教育
18	柏市青少年相談員連絡協議会	オーバーナイトハイクやわんぱく子どもまつりなど、青少年向けのさまざまな体験活動の企画・運営など
19	柏市子ども会育成連絡協議会	市内の子ども会の育成団体をもって組織し、連携、協力を行うことにより子ども会活動の発展を図る 協議会としては、インリーダー養成事業や育成者養成事業を実施
20	チルドリンカフェ (NPO 法人チルドリン)	子どもを持つ女性が相互扶助・補完関係を築くことにより、就労の場を創出している、 また、子育て世代の方々が地域交流を含めた情報交換ができる場の創出・提供と、相互扶助の関係性を紡ぐ活動を行っている。

2 柏市生涯学習関係団体アンケート調査

柏市生涯学習関係団体 アンケート調査

《 ご協力をお願い 》

平素から市政に対し、ご理解とご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

この調査は、市において活発に活動されている地域団体として、推薦をいただいた団体の代表者の方にお送りさせていただきました。

団体活動におけるこれまでのご経験等をお教えいただき、新たに団体を立ち上げようとされている方、団体の運営でお困りの方への手引きを作成するうえでの貴重な資料とさせていただきます。お忙しいところ恐縮ではございますが、趣旨をご理解のうえ本アンケートへのご協力をお願いします。

平成 27 年 9 月

柏市 生涯学習課

(ご記入にあたって)

- このアンケートは代表者様ご本人がお答えください。ご本人が回答できない場合は、代表者と同等程度に団体について把握されている方がお答えください。
- 回答は、質問ごとの説明にしたがって、あてはまる選択肢の番号を○印で囲んでください。
- ご不明な点がございましたら、下記までお問い合わせください。

【問い合わせ先】

柏市 生涯学習課

(電話)04-7191-7393

(FAX)04-7190-0892

【1】あなたの団体について教えてください。（記入できる範囲で結構です）

団体名		発足時期	年 月 日
代表者名		連絡先	Tel
			e-mail
構成員（会員） 数	名 （男性 名・女性 名）	平均年 齢	（およそ） 歳
主な構成員の所属 （ふるさと協議会，青少年相談員 等）			
団体の設立理由	1. 行政主導 2. 講座受講から 3. まったくの任意 4. 地域組織		
主な活動場所			
活動頻度	月 回， 1回 時間程度		
団体の活動概要			

【2】あなた（代表者・団体の立ち上げ者）についてお尋ねします。

① あなたがこの活動を始めようと思ったきっかけは何ですか。

②-1 あなたは青少年期に地域・社会貢献活動を行っていましたか。

1. 行っていた 2. 行っていなかった



②-2 現在，他に地域・社会貢献活動を行っていますか。

1. 行っている 2. 行っていない

【活動の内容】

【3】 団体の設立についてお尋ねします。

- ① 団体の設立時に、支えてくれた人はいましたか。

1. いた 2. いなかった

- ② 団体の設立時にうまくいった点、また苦勞した点は何ですか。団体設立時に支援者がいた場合、行政との関わりがあった場合はその内容も踏まえてお答えください。

〈うまくいった点〉

〈苦勞した点〉

- ③ 今後、団体を立ち上げる方たちに対するアドバイスは何かありますか。

【4】 団体設立時のメンバー集めについてお尋ねします。

- ① 団体を立ち上げてからメンバーを集める際に、効果的であった方法があればお答えください。

② 団体のコアとなるメンバーは、何人程度必要でしたか。

③ 活動のサポーターはいましたか。

人程度

1. いた 2. いなかった



④ 今後、団体を立ち上げた後、メンバー集めを行う方たちに対するアドバイスは何かありますか。

--

【5】活動の継続性の確保についてお尋ねします。

① メンバーやサポーターとのコミュニケーションの方法，頻度，内容について教えてください。

コミュニケーション方法	
頻度	
内容	

② 活動を行うことで、私生活に影響がありますか。

1. ある 2. ない

【影響の内容】

--

③ 活動を継続して実施していくためにどのようなことが必要だと思いますか。

(例) 事務局設置の有無，親睦活動（親睦会等）の定期的な開催)

--

【6】追加メンバーの加入についてお尋ねします。

①-1 設立時のメンバーから、新たなメンバーやサポーターが入りましたか。

1. はい 2. いいえ → 【7】へ進んでください。



〈「1. はい」と答えた場合〉

①-2 新たなメンバーを集めるコツを教えてください。

② 新たなメンバーは、どのような方法で募集しましたか。

(例：知り合いからの誘い、勧誘のチラシ、HPにおける募集等)

③-1 従来からのメンバーと新メンバーとの間で何かトラブル等ありましたか。

1. あった 2. なかった → 【7】へ進んでください。



〈「1. あった」と答えた場合〉

③-2 トラブルの具体的な内容について教えてください。

【7】情報発信についてお尋ねします。

①-1 活動の周知を行っていますか。

1. している 2. していない → 【8】へ進んでください。



〈「1. している」と答えた場合〉

①-2 どのように行っていますか。

--

② 活動の周知の想定エリア，対象はどのような範囲ですか。

【お知らせする地域の範囲】 ど】	【お知らせする対象・相手な ど】
---------------------	---------------------

③ 活動の周知を行う際の媒体や方法，内容について効果的なものがあれば教えてください。

--

【8】活動資金についてお尋ねします。

① 活動資金の構成（事業収益，公的補助，カンパ等）はどのようになっていますか。

--

② 活動資金はどのように集めていますか。
継続的かつ効果的に活動資金を集める方法などがあれば教えてください。

【活動資金の集め方など】	【継続的，効果的な資金の集め方】
--------------	------------------

③ 活動資金への公的補助に対し、どうお考えですか。

【9】活動場所についてお尋ねします。

① 主な活動場所は、定期的に使用できる場所ですか。

② 主な活動場所をどのようにして確保しましたか。

③-1 活動場所は公共施設ですか。

1. 公共施設 2. 公共ではない →【10】へお進みください。



〈「1. 公共施設」と答えた場合〉

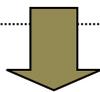
③-2 使用している公共施設について、教えてください。

③-3 当該施設に対する要望はありますか。

【10】他団体との連携等についてお尋ねします。

① 他の団体と、連携や協働を行っていますか。

1. 行っている 2. 行っていない



〈「1. 行っている」と答えた場合〉

②-1 連携や協働の具体的な内容と、始まったきっかけは、どのようなものですか。

--

②-2 連携、協働していることのメリットやデメリットはありますか。

【メリット】	【デメリット】
--------	---------

〈「2. 行っていない」と答えた場合〉

③-1 今後、連携や協働を行っていく予定、もしくは希望はありますか。

1. ある 2. ない(③-3へ)



③-2 どのような連携、協働を行う予定ですか。
またそのことで想定しているメリットはどのようなことですか。

【連携等の内容】	【メリット】
----------	--------

③-3 何か、連携、協働を行えない障害がありますか。

1. ある	2. ない
-------	-------

【11】活動の長期化についてお尋ねします。

① 活動を長続きさせる秘訣は何だと思えますか。

② 活動を継続してきたことで、地域・社会は変わりましたか。

③ 将来的には、現在の活動をどのような形にしていきたいと考えていますか。

【12】団体としての課題等についてお尋ねします。

①-1 今までの内容のほか、貴団体の運営に関して、何か課題はありますか。

1. ある

2. ない

→ 以上となります。

ありがとうございました。



【課題の内容】

①-2 課題解決の障害になっていることはありますか

1. ある

2. ない

1. ある2. ない

《市からのお願い》

○ご活動時の様子の写真で、市の発行物に掲載しても良いものをご恵与
いただければ幸いです。

設問は以上となります。

ご協力いただきまして、ありがとうございました。

お手数をお掛けいたしますが、9月28日(月)までに、ご提出をお願いいたし

